

令和6年10月7日 立川市広報課

送付文書 計2枚

報道機関 各位

第20回地域福祉市民フォーラムの開催について

保健医療部高齢福祉課では、高齢福祉に関する地域課題等をテーマとし、市民、地域関係機関と共に考えるきっかけとなるよう「地域福祉市民フォーラム」を開催しています。

今回は、「知って得する ACP」と題し、自分の最期を決めておくことで、より豊かな生活を送ることが出来る秘訣や最期の場所を、病院だけでなく、住み慣れた自宅や普段通っているデイサービスで迎えたご家族の話、多職種連携し、そのような場を設けた事業所（小規模多機能居宅介護事業所、通所介護事業所）の管理者からの話を伺います。

今後、迎える多死時代、自分の最期は、どこで、どう迎えたいのか、考えるきっかけとなるよう参加者に発信します。

基調講演 「知って得する ACP～縁起でもない話をしましょうよ」

立川市在宅医療・介護連携推進協議会会長、立川在宅ケアクリニック院長
東京都医師会理事の荘司輝昭先生

シンポジウム 「最期の迎え方」について

コーディネーター 立川市社会福祉協議会総合相談支援課長 山本繁樹氏
訪問介護事業者 ヒューマンライフケア立川の宿管理者 齋藤真理子氏
通所介護事業者 ライブリーデイサービス署長 吉崎グレイス氏
家族当事者 福田禮子（ふくだあやこ）氏

併せて、介護人材不足に対応するため、「ふくしのお仕事紹介パネル展」、各種セミナーも同時開催します。（詳細は、添付ちらしをご参照ください）

【問い合わせ】

立川市保健医療部 高齢福祉課 担当：高齢福祉課長 村上満生

フォーラム担当 石垣裕美

TEL042-523-2111（1479）

第20回

地域福祉市民フォーラム

10/26 (土) 13:30~16:00

会場:女性総合センター・アイム

「在宅での最期の迎え方」について、医師、在宅生活を支える介護サービス事業者や、最期を看取られたご家族の方からお話を伺います。第9次(期)高齢者福祉介護計画の基本目標でもある「自らの人生設計を全うできるまちづくり(0次予防の推進)」の実現に向け、自らの人生の在り方、ありたい自分の実現に向けた取り組みを考える機会としましょう。

●基調講演 「知って得するACP～縁起でもない話をしましょうよ～」

立川市在宅医療・介護連携推進協議会 会長/立川在宅ケアクリニック 院長 荘司輝昭氏

●シンポジウム 「最期の迎え方」について

進行役:立川市社会福祉協議会 総合相談支援課長 山本繁樹氏

登壇者:ヒューマンライフケア立川の宿 管理者 齋藤真理子氏

ライブラリーデイサービスセンター 所長 吉崎グレイス氏

家族当事者 福田禮子氏

定員:180名 参加費無料・予約不要(当日先着順) ※手話通訳、車椅子席あり。
共催:立川市・立川市社会福祉協議会・立川市地域包括支援センター・福祉相談センター

10/21(月)よりアイムギャラリーにて「ふくしのお仕事パネル展」を開催!
そのほか、下記関連セミナーも実施します。

①認知症セミナー

10月23日(水) 13:30~16

認知症は特別な病気ではありません。私たちより「ひと足」お先に認知症になられた方や一番近くで支えてきたご家族からのお話を聞いてみませんか?きっと、認知症になっても、心豊かに暮らせるヒントが見つかるはずです。

②補聴器セミナー

10月23日(水) 14~15:30

はじめて補聴器を使う方はもちろん、日常で使用している中で、不安に感じることなど、補聴器の上手な活用方法を、補聴器専門店の方にお話しいただきます。個別相談も実施します。

③ふくしのお仕事セミナー

10月24日(木) 14~16

介護の仕事の魅力をお伝えするとともに、実際に生活支援サポーターとして活躍している方に話をさせていただきます。

福祉のお仕事に興味がある方には、東京都福祉人材センター多摩支所による個別相談も実施します。

お問合せ

ふじみ地域包括支援センター ☎ 042-540-0311